

一般質問

市議定例会では、提出された議案に係らず市の一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にまとめています。

吉田雅範 議員

指定管理者の基本的業務内容及び各施設の業務内容について

吉田 指定管理者の業務内容であるが、各施設において適正な管理は行われているか。

市長公室長 公の施設の指定管理については、議会で議決を得た後、協定書を締結し、それに基づいた各施設の報告を精査して適切に施設の運営をしていただいている。

吉田 監査委員が厳正かつ公正に決算の監査していると思うが、各部署においてもよろしく願う。

ごみ処理施設「みどり園」の今後について

吉田 みどり園を移転することが決まったが、御所市の現施設を取り壊して建て替えるまでの間、みどり園で御所市のごみを処理するようにも聞いているが、その場合には、みどり園の操業延長をお願いし、周辺地域にもお願いする必要があると思うが。

産業環境部長 正式な報告は受けていないが、新施設を計画する上

現施設を取り壊すようになれば、そのような要請もあるかと考えている。みどり園環境保全委員会に相談もさせていただく。

吉田 御所市の地元に対して迷惑料が発生するのは当然であると考ええるが、御所市のごみをみどり園で処理する場合の考え方も同じなのか。

市長 五條市への依頼もまだ確定していないが、それは同じ考え方で御所市と協議をしていきたいと考えている。

吉田 計画している施設の規模はどうなっているか。

産業環境部長 一日当たりの処理量は、120トン、2市1町のごみの量は、30、924トンである。

吉田 平成21年に橋本市に完成したごみ処理施設エコライフ紀北は、47億5千万円ほどと聞いている。財政厳しい折、94億円の建設費も節減し、有害ごみを持ち込まないことなどを前提に話を進めるように。



堀川浩美 議員

民間活力を活用した五條市の活性化について

堀川 地域の特長を生かしながら、町をよくしていきたいという思いや行動力を持つ民間の力を結集し、知恵と力を最善の形で組み合わせ取り組むことが重要である。

また、魅力あるお店づくりセミナーに多くの方が受講されたが、今後の計画はどうか。

都市整備部長 この取組を目標にした「一市一まちづくり」は、自治連合会長、観光協会会長、国土交通省等からなる検討委員会において「五條市まちづくり構想」を取りまとめた。また、セミナーは12月までに合計10回を予定している。

賃貸住宅の家賃の補助制度について

堀川 御所市では、新婚夫婦を対象に民間賃貸住宅の家賃月1万円を補助すると発表した。

あんしん福祉部長 人口減少が進行している本市において、定住意欲を促進するために必要な助成措置を講ずることは有効であると考えている。

市街化調整区域の公共下水道への接続について

堀川 目の前に下水道管が埋まっているのに、調整区域のために利用できない不合理は改善できないのか。

都市整備部長 公共下水道へ接続できるのは、市が公共下水道での整備と定めた全体計画の区域内であることが必要で、現時点でこの区域に入っていないければ接続できないことになる。

空き瓶のリサイクルについて

堀川 古紙の無料受付をしているが、空き瓶も同じようにできないのか。

産業環境部長 再資源化等、広域化での分別方法も踏まえ、検討したい。



新町地区の歩道橋の撤去について

堀川 国道拡幅工事に伴い、新町の歩道橋を撤去するという話であるが。

都市整備部長 復旧と決まった場合には、用地交渉など地元との調整を図り、国に対し、予算要望してまいりたい。